

その他 （水道料金改定の検討状況に関する市民説明会動画アンケート結果等）

1 市民説明会動画アンケートの概要

公開開始日 令和7年8月28日（木）～
 公開方法 下関市公式ホームページ
 閲覧件数 312件（令和7年10月10日現在）
 意見等 5件（令和7年10月10日現在）

No.	ご意見・ご質問
1	物価は上がるばかりで給料は上がらないのに、何もかも上がれば私たちは生活出来なくなるから、水道料金の値上げは困ります。
2	必要性を理解することはできました。水質を調べると身体に良く無いものがあったニュースなど最近目にしますが、下関は大丈夫なのでしょうか？料金改定を行うのであれば、より、安心安全な水をお願いします。
3	将来のためにも今改定が必要と感じました
4	全てのものが値上がっているのととても困ります。市の無駄な支出などを見直したりして、市の財政から捻出してもらいたいです。
5	基本的には、現状を受け入れるしかないと感じています。20%という数字も正直信じていません、もっと上がるだろうと覚悟しています。 この内容で納得できる市民は皆無でしょう。 一番気になったのは、市民への周知の乏しさです。水道料金が20%も上がるという重大な内容であるにもかかわらず、私の周囲ではその事実を知っている人はほとんどいません。ましてや、8月に説明会が開催されていたことを知っている人は皆無でした。 市報しものせき10月号でようやく水道に関する特集が組まれるようですが、完全に順序が逆で、広報体制のちぐはぐさを感じます。（個人的には、この市報も古臭いのですが…） 市民へのPRひとつを取ってもこの有様ですから、少子高齢化・物価上昇・施設老朽化・市の深刻な人口流出といった構造的な要因を踏まえると、これ以上の経営効率化や改善策はもはや見込めず、水道局の限界なのだと思います。

No.	ご意見・ご質問
	この問題は、水道局だけの課題ではなく、下関市政そのものの非効率性や部門間の連携不足、未来に対するビジョンの無さが根底にあるように感じます。情報発信の遅れや市民への説明不足は、その象徴のように思えます。こうした姿勢からは、ずっと変わらない行政内部の縦割り体質や危機感の欠如が透けて見えます。この水道料金改定を通して、市の政治体制そのものへの不信感をかつてない程強く感じている、というのが正直なところです。

2 その他 【市報10月号をご覧になった市民の皆さまからいただいたご意見・ご質問】

No.	ご意見・ご質問
1	改定後の料金の目安を教えてください。
2	また水道料金が上がるのか。 物価が上がり続けているのは、公務員や議員の責任なのに貧乏人にしわ寄せが来るのはおかしい。
3	水道料金を値上げする理由は、市が貧乏だからなのか。 行政の責任にもかかわらず、市民に負担を押し付けるのか。

※ご意見やご質問については、内容を要約・補足したものとしています。また、水道料金改定の検討状況に関係しないご意見等については記載を省略しています

ホームページでのアンケートによりいただいたご意見・ご質問につきましては、アンケート期間終了後、ご意見・ご質問に対する局の考え方等をホームページにて公表予定です。